

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2024/7/18

- ID: C24001
- 参加プログラム/Program: シンガポール協定校主催サマープログラム
- プログラム情報/Program info.: https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-NUS_SMUsummer.html
- 派遣先大学/Host university: シンガポール国立大学
- プログラム期間/Program period 2024/6/24 ~ 2024/7/26
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学部
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部 4 年

■ 参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
4 年生でほとんど授業を履修しておらず、研究室のスケジュールも柔軟だったため。1 週間くらいなら学業にも支障がないと判断した。
■ 参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
Go Global ウェブサイト上でこのプログラムを発見した瞬間、ダメ元で応募してみようと思った。派遣が決定した時は驚いたが、参加するか否かについては迷いはなかった。

プログラムについて/About the program you participated in

■ 概要/Overview:
今年度のテーマは生成 AI についてだった。フィールドの最先端でご活躍されている教授から講義を受けることができたのは非常に身になった。また、NUS の PhD の学生の生の体験談も聞くことができた。プログラムの中にはキャンパスツアーや研究室ツアー、街中の観光も含まれており、コンテンツは座学のみではなかった。グループでプロジェクトに取り組む時間もあり、そこでは議論を重ねたり発表資料を作り上げることに専念した。
■ 学習・研究以外の活動で、取り組んだものをすべて教えてください/Activities you took part in other than this program:
取り組んでいない
■ 学習・研究以外の活動で、取り組んだものについて、具体的に教えてください/Details of the activities you chose in other than this program:
短期滞在だった&プログラムのスケジュールがぎっちり埋まっていたため。
■ 週末の過ごし方を教えてください/How did you spend the weekends and vacations?:
街中を観光した。プログラム参加者と仲良くなった。
■ プログラム期間中の自由時間について、ご意見をお聞かせください/How did you think about the program time slot (time-zone difference):
特に不満はない
■ プログラム日数(長さ)はいかがでしたか/How was the length of the program?:

ちょうどよい

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :

まずはじめに、東大側に UTAS 上で申請した。その際に Portfolio (including academic information and achievements, and any other notable out-of-class activities / accomplishments)(様式任意)の提出も必要だった。東大側での推薦が決まれば、今度は Portfolio が NUS 側にも送られ、追加で CV とエッセイの提出が必要だった(a reflective essay of no more than 1,000 words, that either: i. describes an area of research that you are particularly interested and where you see that research area developing in the future; or, ii. describes a current social issue or problem that is of importance to you and your views on how it can be addressed.)。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

学部に渡航届を提出した。また、研究室の先生にも事前に知らせた。

■語学関係の準備/Language preparation :

英語は話せたため、このあたりはあまり参考にならないと思う。しかしプログラムに参加した感触から言うと、英語でのコミュニケーションが得意じゃなくてもなんとかなるが、話せない人はかなり少数であった。

■ビザの手続き/Procedures for visa :

日本国籍の方は、短期滞在ならビザ不要。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	53,419 円/JPY
派遣先大学への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの) /Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	7,340 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの) /Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	0 円/JPY
食費/Food	13,000 円/JPY
交通費/Transportation	2,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments:
宿泊は寮の部屋が提供された(Cinnamon College)。食費に関しては、晩御飯と、日によっては昼食が提供されなかったため、その分は自費。交通費(主に電車)は安かった。キャンパスと最寄りの駅を繋げる無料のシャトルバスも15分ごとに走っていた。
■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate:
受給した。
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships:
NUS
■受給金額(月額)/Monthly stipend:
94,400 円
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend:
プログラム終了後に 800SGD が振り込まれる。
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships?:
プログラムの詳細に書かれてた。

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts:
世界中から多様・多国籍である 100 人くらいの参加者が集まり、その人たちと交流することができたのは非常に貴重な経験となった。日本だと普段関わることの少ない、ASEAN 地域出身の参加者が多かった。参加者だけでなく、NUS の教授や学生ともコネクションを作ることができた。自由時間が多く、キャンパス内や街中を散策し、現地の文化に十分に触れることができたのも良かった。
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:
今回のプログラム参加を通じて、シンガポールでの院進学の見え度が一気に高まり、今後の自分の将来の選択肢に活用しようと考えた。
■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):
未定
■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:
(東大内の選考について)何を基準に学生を選考しているかは分かりませんが、私も今回はこのプログラムに通るとは思っていませんでした。しかし熱意が伝わったのかなと思います。少しでも興味のある学生は恐れずに、こういうチャンスを掴んでみてください。きっと何かしら見えてくる世界線が変わってくると思います。(このプログラムの参加を迷っている学生に対して)「英語が公用語じゃないから英語が話せない」は、言い訳にならないことがよく分かるプログラムです。参加者のほとんどはアジアの国から来ていますが、みんな流暢でした。それでも異文化理解・異文化交流のためにも勇気を振り絞って参加する価値の高いプログラムだと思います。また、このプログラムはおそらく NUS にとって Master/PhD 勧誘のためのものなので、そのあたりのイメージを明確化するにも最適なプログラムでした。
■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas:
特になし

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2024/7/19

- ID: C24002
- 参加プログラム/Program: シンガポール協定校主催サマープログラム
- プログラム情報/Program info.: https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-NUS_SMUsummer.html
- 派遣先大学/Host university: シンガポール国立大学
- プログラム期間/Program period 2024/6/24 ~ 2024/7/26
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 法学部
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部 3 年

■ 参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
全学交換留学先の大学の冬休み期間だったので、プログラムに取り組む時間も十分に取れると思い申し込みました。
■ 参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
AI について学べると知り、かつ海外で学べるプログラムだったので応募した。文系の専攻なので、場違いかと心配したが問題なかった。

プログラムについて/About the program you participated in

■ 概要/Overview:
AI についてさまざまな側面から講義を受けることができました。
■ 学習・研究以外の活動で、取り組んだものをすべて教えてください/Activities you took part in other than this program:
取り組んでいない
■ 学習・研究以外の活動で、取り組んだものについて、具体的に教えてください/Details of the activities you chose in other than this program:
キャンパスでのプログラム期間が1週間と短かったためです。
■ 週末の過ごし方を教えてください/How did you spend the weekends and vacations?:
短期間のプログラムのため、週末はありませんでした。
■ プログラム期間中の自由時間について、ご意見をお聞かせください/How did you think about the program time slot (time-zone difference):
もう少し自由時間がほしかった。
■ プログラム日数(長さ)はいかがでしたか/How was the length of the program?:
短い

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :

東大に参加の申請を行うのと同時に、シンガポール国立大学による審査のために自身のポートフォリオを作成しました。また、東大での審査に通過した後はシンガポール国立大独自の提出物として、CV やエッセイを提出しました。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

当時交換留学中であり、所属学部の授業は履修していませんでした。

■語学関係の準備/Language preparation :

出発前の語学レベルとしてはIELTS7.0です。また、海外留学中だったので英語には常に触れていました。

■ビザの手続き/Procedures for visa :

ビザは免除でした。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	101,050 円/JPY
派遣先大学への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの) /Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	0 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの) /Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	0 円/JPY
食費/Food	5,000 円/JPY
交通費/Transportation	2,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	0 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :

受給しなかった。

■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

プログラムを振り返って/Reflection

■ プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :
自身の学んでいることを活かしてグループワークに貢献することができたことは良い経験でした。
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
元々海外思考はあったので強まりました。
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
専門職(法曹・医師・会計士等)
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
英語力はあまり気にせず飛び込むといいと思います！
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
一般的な、旅行のためのサイトが持ち物や注意事項について役立ちました。

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2024/7/19

- ID: C24004
- 参加プログラム/Program: シンガポール協定校主催サマープログラム
- プログラム情報/Program info.: https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-NUS_SMUsummer.html
- 派遣先大学/Host university: シンガポール国立大学
- プログラム期間/Program period 2024/6/24 ~ 2024/7/26
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部 4 年

■ 参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
6 月はテストや課題等が無かったため。
■ 参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
AI に関心があったこと、シンガポールに行ってみたかったことから、プログラムの募集が始まってすぐに応募を決めました。

プログラムについて/About the program you participated in

■ 概要/Overview:
AI がメインテーマだったため、AI に関する授業が朝 9 時から夕方 5 時まで続けました。ガーデンズ・バイ・ザ・ベイや研究室見学もあり、さらにはグループワークもあったため、毎日とても忙しかったです。
■ 学習・研究以外の活動で、取り組んだものをすべて教えてください/Activities you took part in other than this program:
取り組んでいない
■ 学習・研究以外の活動で、取り組んだものについて、具体的に教えてください/Details of the activities you chose in other than this program:
1 週間だけのプログラムだったから。
■ 週末の過ごし方を教えてください/How did you spend the weekends and vacations?:
1 週間のため、週末はありませんでした。
■ プログラム期間中の自由時間について、ご意見をお聞かせください/How did you think about the program time slot (time-zone difference):
もう少し自由時間がほしかった。
■ プログラム日数(長さ)はいかがでしたか/How was the length of the program?:
ちょうどよい

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :

東大の選考を通過した後、NUS 側の選考のためにエッセイを提出しました。その後、Acceptance メールが届き、簡単なフォームに回答しました。複雑な手続きは特になかったです。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

所属学部に渡航届を提出しました。

■語学関係の準備/Language preparation :

TOEFL102。準備したことは特にありません。

■ビザの手続き/Procedures for visa :

ビザは必要ありませんでした。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	152,110 円/JPY
派遣先大学への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの) /Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	3,440 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの) /Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	0 円/JPY
食費/Food	15,000 円/JPY
交通費/Transportation	2,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	15,000 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :

受給しなかった。

■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

プログラムを振り返って/Reflection

■ プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :
まず、アジアを中心とした様々な大学の学生と知り合えたことが大きなメリットだと思います。香港やカタール、フィリピン、インドネシアなどの優秀な学生と議論し、お互いの夢について語った経験は、世界の国々に対する関心を強め、将来のキャリアについて再考するきっかけとなりました。また、文系の私にとって、今まで学んでこなかった AI に関する知識が増えたことは、今後の情報社会を生きていく上で非常に役立つことでしょう。
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
将来、国際関係や外交に関わる仕事に就きたいと考えているため、今回のプログラムを通してその思いがより強くなりました。
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
公的機関
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
短期派遣プログラムはスケジュールの調整もしやすいので、日々忙しい大学生にも参加しやすいプログラムだと思います。募集を見て少しでも気になるものがあれば、気軽に応募してみてください！
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
留学体験記